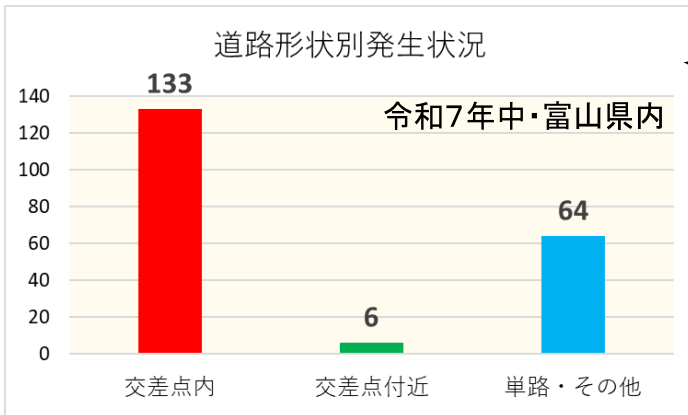




自転車事故を防ごう

昨年、富山県内では自転車乗用中の人身事故が203件(前年比+6件)起き、195人(同+12人)が負傷し、4人が亡くなっています。



自転車事故の約7割が交差点で起きています。見通しの悪い場所では、危険を予測して防衛運転に心掛けましょう。

※高齢者は65歳以上を計上

死者
4人中2人が
高齢者!

負傷者年齢層
高校生が約3割!
男子高校生が多い



交差点では、確実な一時停止と安全確認の徹底を

通り慣れた交差点では、「いつも自転車は来ないから…」と油断して、一時停止や左右の安全確認を怠りがちです。車も、自転車も、しっかり止まって確実に左右の安全確認をしてから発進しましょう。車の運転者は、交差点を右左折するとき、他車の動向に気を取られ、側方にある自転車を見落とすことがあるので、油断せずお互いの動向に目配りしましょう。



1 県内の交通事故発生状況(5月12日現在)

区分	発生件数	死者数	負傷者数
本年	591	9	664
昨年	675	10	755

2 交通事故死者の年代別

年代	64歳以下	65歳以上	合計
死者数	2	7	9
構成率(%)	22.2	77.8	100

自転車の違反に青切符

4月1日から、自転車にも交通反則通告制度が導入

令和7年中の県内の自転車事故の死傷者は、前年より減少したものの、自転車側の約8割に何らかの法令違反が認められました。自転車でも、違反をすると青切符が適用され、反則金が科されます。交通ルールを守って安全に利用しましょう!

ヘルメットもかぶりましょう!



- 毎月第二・第四水曜日(祝日、年末年始を除く)に新情報をメール配信しています。(申込方法は県警ホームページ参照)
- 二次元コードからSD情報掲載のホームページに直接アクセスできます。→

